

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書（オプトアウト）

この研究は、岐阜保健大学研究倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針を遵守し実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、試料等を利用させていただく個々の研究対象者の皆様から直接承諾を得て行うことが困難ですので、研究内容の情報を大学ホームページの中に掲示して研究対象の皆様へ公開し、研究の対象者となることを拒否できる機会を設けるものです。

研究の対象者となることについて、同意されない場合はお手数ですが下欄に記しました担当者にご連絡ください。直ちに関係する試料・情報の利用を停止いたします。

もし、本研究に関してその他のご連絡がありましたら、担当者までまでお願いします。

研究課題名	看護学生における疫学・看護マネジメントに関する教育評価
研究機関名、部署	岐阜保健大学 看護学部
研究機関の長	河田美紀
研究責任者	梶原志保子
試料・情報の利用目的及び利用方法	本研究は2021年、2022年度の対象科目（疫学・看護マネジメント）に関する学生の定期試験の解答傾向を分析し、試験の難易度・識別性における年次差を検討することを目的として、シラバス・解答傾向等の既存資料を収集し、得られたデータを研究目的として二次利用します。データ使用に関する疑義は2024年3月23日までにお申し出ください。お申し出がなければ、データ使用に承諾が得られたものとさせていただきます。
利用又する試料・情報の項目	2021・2022年の疫学・看護マネジメントの定期試験の回答傾向データとシラバス
利用を開始する予定日	2024年3月23日
利用する者の範囲	岐阜保健大学看護学部非常勤講師 梶原志保子 名古屋市立大学大学院看護学研究科・看護学部准教授 秋山直美
試料・情報の管理者	本研究における個人情報保護責任者 梶原志保子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名（*）	名古屋市立大学大学院看護学研究科・看護学部准教授 秋山直美 情報提供する場合は、匿名化されたデータの分析結果として提供し、データの紛失や遺漏等を防止します。
連絡先	岐阜保健大学看護学部非常勤講師 梶原志保子 s-kajiwara@gifuhoken.ac.jp